

校長室だより

誰もが夢と誇りを持てる
学校づくりを目指して

No.24

令和2年1月21日 文責 校長 林 寛



ファミリー参観にお越しく下さい

1/23(木)②③

1/23(木)の2校時目と3校時目は、授業参観となっています。2月には「縄跳び大会」や「6年生を送る会」などの実施を予定していますが、各学級での授業参観は今回が最後です。4年生は体育館と各教室で「2分の1成人式」を実施します。6年生は消費者センターから講師を招いてお金の使い方などの「消費者教育」の授業、1年生は生活科で、できるようになったことの発表会、そして、ふれあい学級主催の「ふれあいバザー」(4校時)もあります。各教室には、図工の時間に制作中の立体作品を見ることができのかもしれない。お忙しいと思いますが、ぜひご来校いただき、子供たちの頑張る姿をご覧ください。おじいちゃん、おばあちゃん、地域の方の参観も大歓迎です。



4年生 2分の1成人式の練習 ↑



1年生 「お面」(制作中) ↓



「ふれあいバザー」の案内 ↑

租税教室 1/16(木)

1/16(木)の5時間目をつかって、鳥栖法人会からの協力で、6年生74人に「租税教室」を実施していただきました。講師は、本校PTA会長の陣ノ内和見様でした。消費税などの税の種類や税金の使われ方、お金に関するクイズなどの話を分かりやすく、そして楽しく話していただき、あっという間に時間が過ぎてしまいました。



6年生 「租税教室」 ↑

うまくいかななくても…

年末年始にかけて、サッカー、ラグビー、バスケットボール、バレーボール、駅伝、卓球・・・とたくさんさんのスポーツの全国大会が開催されていました。高校生や大学生、社会人といった種別の大会、各種別が混ざった大会など様々です。地元の選手やひいきのチームなどについて感情移入をして応援してしまいます。どの大会も最後に勝ち残るチームは1つだけ。ほとんどのチームが負けていく中で、負けたチームや人に焦点をあてたテレビの番組や雑誌の記事を目にします。負けた悔しさを口にする一方で、負けを受け入れ次の活動の糧にして、目標を切り替えていくという清々しい言葉や周囲への感謝の言葉を良く見ました。負けや失敗から学ぶことのほうが、勝ちから得ることよりも大きいかもしれないと思ってしまいます。学校生活の中でも、失敗したり競争で負けたりする場面はよくあります。そんな時に、うまく乗り越えたり切り替えたりしながら、次の成長につなげていくような逞しさを東脊振小の子供たちにも身につけてほしいと思います。



平日は18:30~7:30まで、金曜日は17:30以降に留守番電話に切り替わります。
週休日や緊急時の連絡先は、53-1111(役場の宿直室)までお願いします。